

育成センターだより

平成30年4・5・6・7月号
No. 411
長野市少年育成センター
TEL. 228-8547
FAX. 224-0109

暴走族 取締強化月間 (6月)
青少年の非行・被害防止全国強調月間 (7月)
青少年に有害な社会環境排除 県民運動強化月間 (7月)

四、五、六、七月の育成活動



子供たちは新たな年度を迎え、新しい場所での新たな出会いと共に、新しい目標に向かっています。

て充実した毎日を送っていることでしょうか。一年の大きな節目を迎えるこの時期に当たり、子供たちの確かな成長を願ひ、家庭、学校、地域が連携して子供たちとの絆をさらに太くし、環境の浄化、声掛け、非行防止に一層努めてまいります。

育成活動の重点



「進学・進級の喜びと誇り」をリスベクト

一つ上の学校・学年であることを共に喜び励まし、見守りを。

「深夜徘徊は 非行の芽」

深夜の歩みに、遅い帰宅に、愛の一声を。コンビニ前、公園、神社、駐輪場などに愛の眼差しを。

「携帯スマホの約束守れていますか? 時間、やり方、おもしろい」

決まり、約束にほころびは? 声掛け一つで子供は変わります。

「家庭の日、家族の時間 皆がそろって『時』を大切に」

地域の活動など『家人がそろって時間』を意識して大切に。

「新年度を迎えて」

長野市少年育成センター 所長 大蔵 満

日ごろ、関係の皆様方には当センターの業務についてご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。新年度を迎え、新たな気持ちで青少年健全育成に取り組んでまいりますので、よろしくお願ひいたします。

昨年度も青少年に関わるニュースがテレビ、新聞、インターネット等を賑わし、特にSNSを使った凄惨な事件もありました。ただ、メディアに現われない青少年事案がたくさんあることは少年相談に関わる皆さんには既知のことです。一つの機関単独では解決できない案件も、他の専門機関の力を借りることで対応の糸口を見つけることができることがあります。そんな役割を担う「少年相談連絡会」が組織されています。

これは、市内の少年相談に関わる一六機関で構成され、当センターが事務局を務めております。

この連絡会をより有意なものにするために、昨年度から「連携の強化」を模索してまいりました。連携に必要な第一歩は「お互いの顔が見える」ことではないでしょうか。連絡会でのアンケートの実施や、構成機関の一つである長野少年鑑別所視察研修を行ってお互いの理解を深め、さらに、年一回だった開催を二回に増やすなど改善を試みてまいりました。それにより各機関からは、この連絡会によって連携の成果が出てきているという声が多数聞かえてきております。

今年度「連携」の強化も継続して取り組んでまいります。同時に当センターをより多くの人に知っていただくことに重点を置くことにしました。具体的には次の取り組みを行ってまいります。

★紹介リーフレットの作成

少年育成センターはどこにある?何をやっているところ?と聞かれることが多く、また、それ以前に少年育成センターの存在もあまり知られていないのが現状です。そこで、当センターの紹介リーフレットを作成し、多くの方にご覧いただきます。

★ホームページの充実

今はインターネットの時代です。青少年も含めて、多くの人はネット検索で様々な情報を得ていますので、当センターを知ってもらうためにホームページの充実が必須です。ホームページを魅力あるものにして、情報を発信していきます。

★ネットトラブル防止啓発活動

近年注意喚起されているのが青少年のネットトラブルです。特にコミュニティサイト等に起因する青少年の被害が増え続けており、長野市でもスマホ等の普及が低年齢化してきている現在、対策が必要です。子供たちだけでなく、保護者(家庭)、学校、地域の協力が不可欠となっています。当センターは、青少年が被害者に、そして加害者にもならないよう地域へ出向くなどして関係者、関係機関と連携して啓発活動をしていきたいと考えております。

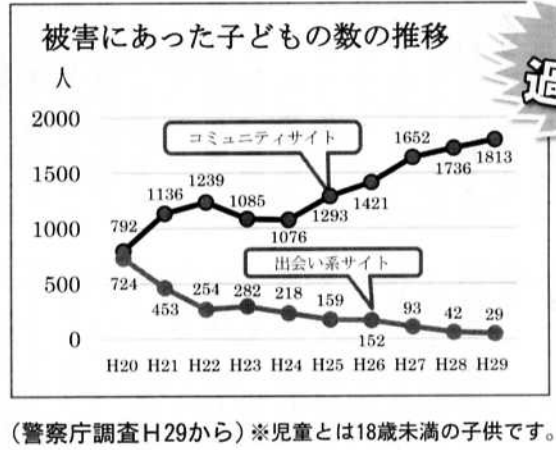
インターネット社会と少年非行

長野南警察署生活安全課係長 染野純平

近年、インターネット、スマートフォン等の発達とともに、性や暴力に関する情報が氾濫し、凶悪事件をはじめとする各種犯罪の温床となつています。私が警察官を拝命して早十数年が経ちました。十年ひと昔と言いますが、この十数年の間に少年を取り巻く社会環境も大きく変わりました。多くの少年がスマートフォンを所持する中、SNSや出会い系アプリを通じた少年の児童買春、児童ポルノ等の福祉犯被害、これらコミュニケーションツールを利用したはじめは多発傾向にあります。少年のこうした行動の背景に実社会でのコミュニケーションの希薄化、SNS等の普及によるインターネット社会でのコミュニケーションが主となっていることを懸念する声もあります。

これは以前に取り扱った少年の家出に関する話です。少年は自分が普段生活する家庭、学校等の実生活に不満を持ち、オンラインゲーム上で知り合った見ず知らずの者と仲良くなりました。更にオンラインゲーム上やSNSを通じて親交を深め、恋愛感情を抱くようになり、遂に実社会の生活を捨てるようにインターネット上で知り合った見ず知らずの者に会うため家出をしてしまったのです。我々大人の常識や感覚からすると到底理解できない浅はかで危険な行動ですが、昨今、こうしてインターネットを通じて、気の合う誰かと知り合うことができるため、こうした形での家出が後を絶ちません。インターネットを通じて、世界中、日本中誰とでも繋がれることは、素晴らしいことです。インターネット上でやり取りを交わす中で相手に信頼を覚えたり、親近感を感じることもあるでしょう。しかし、そこには相手の実体が見えないという危険性があることを肝に銘じておこなうはけません。インターネット社会の進展が少年たちにもたらす弊害や危険性について看過できない状況を踏まえて、その対策の現状及び問題点、今後の取り組み強化について家庭、地域、学校、行政、警察が一体となって連携し、実施していくことが今後より一層重要になっていきます。

インターネットは便利なものですが、使い方を一歩間違えば犯罪の被害者にも加害者にもなり得ます。少年が正しく、安全にインターネットを使うためには、我々大人がインターネット社会の現状を正しく理解し、少年に正しい判断力と、陰に潜む危険を察知、想像する力を育ててあげなくてはならないのです。



被害児童数 過去最多です

ケータイ・スマホに起因する事件被害児童数は、昨年度過去最多です

- 1 会わない被害に遭わないためのポイント
 - ・ほとんどが児童買春及び児童ポルノ関連の事件で、ここ数年右肩上がりの増加です。危機感を持って犯罪防止、注意喚起に力を注いでいます。
 - ・被害のほとんどが女子中高生で、「出会い系サイト」に代わり「コミュニティサイト」が犯罪につながる舞台となっています。
 - ※被害に遭った子の90%がフィルタリング無しでした。
- 2 書き込まない 掲載しない
 - 個人情報がわかる書き込み、写真の掲載はしない。また、怪しいメールは開かない。
- 3 アプリによる接続
 - 1 携帯電話回線による接続
 - 2 無線LAN回線による接続
 - インターネット接続可能なゲーム機、音楽プレーヤー等は、各事業者が提供するフィルタリングを設定しましょう。詳しくは購入したお店でご確認下さい。

「もし不安を感じたり、困ったりした場合、また、周りにその様な人がいたら、家族、先生、警察など信頼できる大人に必ず相談しよう。」

普段から子供に伝えていきましょう。

トラブルになっても一人で悩まない (子供へ)

相談は恥ずかしいことではありません

ケータイ・スマホに合ったフィルタリングを利用しましょう (保護者へ)

県内でも「自画撮り被害」が

- ・自画撮り被害とは、だまされたり脅かされたりして、自分の裸体を撮影されたり、メールなどで送らされる被害のことです。
- ・児童ポルノ事犯の約4割が自画撮りの被害児童です。
- ・自画撮り被害はコミュニティサイトに起因するものが約8割をしめています。

平成三十年度の業務

少年育成センターの主な業務内容は次のとおりです。

○巡回指導

職員による中心市街地および各地区の巡回指導（夜間巡回指導を含みます）を行います。

地区要請巡回指導と情報交換会、研修会等を行います。

学校少年育成委員による夏季休業・年度末休業の巡回指導をします。

○環境浄化活動

青少年に悪影響を及ぼす有害環境について、点検活動および対応をします。

○立入調査

有害図書類の認定のため自動販売機・コンビニ店・量販店等の立入調査をします。

○少年相談

少年の非行をはじめ、青少年に関する悩みごとの相談を受け付けます。

○広報啓発活動

年3回「育成センターだより」を発行し、情報の提供をします。

尚、本年度は次の5名の職員で運営します。よろしくお願ひ致します。

- (所長) 大蔵 満
- (課長補佐兼所長補佐) 戸谷 昌秀
- (主任指導主事) 西澤 剛
- (指導主事) 小林 寛二
- (事務員) 吉田美砂子



平成30年度 少年育成センターの年間行事（予定）

- 5月17日(木) 少年相談専門委員委嘱式と第一回委員会
- 26日(土) 巡回指導・環境浄化活動関係者の研修会（長野市少年育成センター）
- 5月～7月 ●各住民自治協議会への訪問
- 6月9日(土) 一日少年育成委員①（各校PTA、市民の希望者による街頭指導体験）
- 25日(月) 生徒指導係・主事、学校少年育成委員合同研修会（長水校長会との共催）
- 7月1日(日)～31日(火)
 - 青少年の非行・被害防止全国強調月間
 - 青少年に有害な社会環境排除県民運動強化月間
 - 社会を明るくする運動強化月間
- 2日(月) 少年相談連絡会①
- 7日(土) 一日少年育成委員②
- 12日(木) 長野県青少年補導活動推進大会（諏訪市）
- 7月31日(火)・8月1日(水)・2日(木)・3日(金) 学校少年育成委員夏季休業巡回指導（4日間）
- 8月28日(火) 青少年健全育成関係者懇談会
- 9月1日(土) 一日少年育成委員③

- 10月1日(月)～31日(水)
 - 長野市青少年健全育成環境浄化強調月間・長野市家庭の日普及啓発強調月間
- 13日(土) 青少年健全育成フェスティバル（若里市民文化ホール）
- 20日(土) 一日少年育成委員④
- 11月1日(木)～30日(金)
 - 子ども・若者育成支援強調月間
 - ひまわりっ子育成強調月間
 - 児童虐待防止推進月間
- 3日(土) 一日少年育成委員⑤
- 10日(土) 長野県青少年健全育成県民大会（諏訪市）
- 2月1日(金)～28日(木)
 - 有害環境浄化活動強化月間
- 2月1日(金) 少年相談連絡会②
- 3月19日(火)・20日(水)・22日(金)・25日(月) 学校少年育成委員年度末休業巡回指導



一日少年育成委員の募集

実施日

6月9日(土)、7月7日(土)、9月1日(土)、10月20日(土)、11月3日(土)

時間

午後1時30分～午後5時まで
市内在住の小学生・中学生・高校生の保護者、市民の希望者

対象

申込み

各10人程度（先着順）
参加希望日の7日前（必着）までに、電話・FAXまたはEメールで、住所・氏名・電話番号・（保護者は子供の学校名）を記入の上、少年育成センターへ

少年育成センター

〒380-0905 長野市大字鶴賀547-1
電話(278)8547 FAX(224)0109
E-mail ikusei@city.nagano.lg.jp

巡回指導・環境浄化活動関係者の研修会

地区の巡回指導に当たる皆様を対象にした研修会を計画しました。特に初めて青少年健全育成活動に携わる方は是非ご参加ください。青少年に対する「愛の声掛け」や環境浄化活動等の研修を通して、地域での青少年健全育成活動に役立てていただきたいと思います。

日時

5月26日(土) 午後1時30分～4時まで

会場

少年育成センター

内容

- ①講演（県警本部生活安全部少年課 少年サポートセンター室長）布施谷明子氏
- ②本年度の取り組みと重点から
- ③巡回活動・環境浄化活動の心得
- ④情報交換

平成29年度 年度末(春休み)～巡回活動の報告から～ 3/19～23 (4日間実施)

午後の限られた時間でしたが、学区内や長野駅前中心街の巡回を実施し、情報交換を行いました。下表にない場所にも足を運んでいただき、子供たちに声をかけてもらいました。巡回から見えてくる街の様子を掴んでいただき、引き続き健全育成にご協力をお願いいたします。

【川中島・篠ノ井方面】

- ゲームセンター：●カードゲームで外にあふれていた。特に問題無し。
- 書店：●春になり子供たちの数が増えた。万引も増えてきている。心配している。
- カラオケ店：●特に問題無し。巡回中には子供の姿なし。
- 駅前：●不審者が春頃には出てくる。
- 交番：●交通事故が増えてくる時期、十分気を付けてください。



【松代・若穂方面】

- 公園：●一時事務室が閉鎖のため様子がわからない。
- コンビニ店：●2学期頃子供の方引事案があり、警察にお任せした。イトインコーナーに生徒が集まり、大きな声で他に迷惑をかけたことがあった。

【更北地区】

- ビデオレンタル店：●中学生が集団でUFOキャッチャーで遊んでいた。塾帰りか8時過ぎにくる子もいるとのこと。子供かわからないが、万引防止タグを切って持ち去ることがあり警察と相談中。高額な買い物は声掛けをしている。ジャージ、学校鞆のままの立ち寄りもある。目が届きにくい店内もあり注意を依頼した。
- カラオケ店：●春休み子供の来店数は増加、夜10時まではいられるが、遅い時間帯に子供はいない。●通学路パトロールを続けている。目立ったことはない。店舗から外へ出会い頭の事故に特に注意を。

【安茂里地区】

- コンビニ店：●コンビニでは、用もなく遊んでいる時は声をかけている。春休みに子供だけでウロウロ用もなく遊んでいる姿は見かけない。
- 交番：●子供の非行よりも不審者や交通事故の方がこのところ心配である。

【三輪地区】

- 交番(聞き取り)：●街頭立ち番をしていると子供たちが挨拶をしてくれる。問題無し。
- 本郷駅：●自転車の駐輪数が多い。路地裏は薄暗い。近くに児童センターがあり心配になる。
- 大型店：●気になる子供の姿はない。万引は中高年が多い。メダルゲームの子が大人同伴で遊んでいた。

【善光寺方面】

- 公園：●小学生、高校生数名。管理人の方から、小学校高学年が自転車を乗り入れるため小さい子が危険。ゴミの散らかしは減っているが、これから桜の季節が心配。
- 科学センター 動物園：●中学生の利用は少ない。危険なことなく遊んでいる、動物園は保護者同伴。

【長野駅方面・中心市街地】

- 量販店：●量販店が駅前にオープン、人は多いが問題無し。
- 交番(聞き取り)：●留守番の方が対応、詳細は聞くことが出来なかった。
- コンビニ：●深夜バスの時間に来る生徒あり。昼は来ない。問題無し。
- 書店：●子供たちの来店はあるが問題無し。
- ゲームセンター：●女子高生多数がプリクラにいた。TVゲームに男子高校生5、6人、声が大きいが問題無し。
- カラオケ店：●未成年者の喫煙もない。一定のルールの中で営業している。若い子には身分証の提示を求めている。中学生女子4人が出てくる場所だった。入店待ちの高校生4人組。
- ネットカフェ：●あらかじめ夜10時には帰るよう声をかけている。怪しいときは入店を断っている。
- アニメ店：●中高生の万引あり。店員が声掛けし防犯カメラで確認。他店のパッケージが捨てられていたことも。春先は特に注意をしている。

教材DVDをお貸しします

- ① 啓発教材を4本購入しました。親や先生が知らない子供防犯スクール (24分)
- ② 中学生の命と心を守る防ごう！性のトラブル (20分)
- ③ いじめの早期発見と対策シリーズ 保護者編 (26分)
- ④ スマホの安全な使い方教室 SNSのトラブルに (23分)

問合せは少年育成センターへ

編集後記

昨年度まで県が掲げた次世代サポートプランのテーマ「全ての子どもと若者たちに『出番と居場所』を、そして『自信と夢』を」は、青少年健全育成活動の根幹に通じるものと感じています。今年も県下すべての方が『子供に関心と関わり』を持って、昨年度以上に活動をしていただければと願っています。今年度もセンターの活動に御支援御協力をよろしくお願いたします。

★困ったら...困る前に★

『青少年の相談』は

少年育成センター相談ダイヤルへ

☎2288-0588

月～金曜日 8時30分～17時15分

※匿名でけっこうです